富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	令和3年度第8回富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和3年11月18日(木)
	午前9時30分から午前10時24分まで
3 開催場所	市役所 4 階 401 会議室
	○付議議案
	議案第1号 令和3年度富津市一般会計予算12月補正予算(第
	8号)案のうち教育に関する事務に係る部分につ
	いて
	議案第2号 令和4年度富津市立小学校及び中学校の学年始
4 審議等事項	め休業日を定めることについて
	○報告事項
	報告第1号 小学校通学路における安全・安心の確保に向けた
	連携に関する協定について
	報告第2号 専決事項の報告について (後援申請)
	報告第3号 富津市公民館の在り方(案)について
5 出席者名	岡根教育長、池田教育長職務代理者、坂部委員、嶋野委員、藤
	平委員、平野教育部長、須藤教育部参事兼学校教育課長、小野
	田教育総務課長、保坂教育センター所長、宮﨑主幹、樋口生涯
	学習課長、平野公民館長、田村教育総務課庶務係長、刈込教育
	総務課主事
6 公開又は非公開の)別
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	1人 (定員 6人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内	容) 別紙のとおり

	令和3年度第8回富津市教育委員会定例会議 会議録
発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	11 月も半ばを過ぎ、今年もあとわずかとなりました。学校も2学期
	のまとめの時期に入りました。特に受験生はコロナやインフルエンザに
	留意して、受験に向けた取り組みを充実させていることと思います。
	緊急事態宣言が解除されて、感染者の数も減少してきており、今後は
	医療体制の状況によるレベル判断がなされることとなりましたが、3回
	目のワクチン接種も行われるようです。私たちは状況をしっかり受け止
	めて、対応していくことが求められると思います。
	本日は、議案2件、報告3件です。それでは会議を開催します。忌憚
	のないご意見をお願いします。
	本日の議事録署名委員の指名ですが、池田教育長職務代理者にお願い
	します。
池田教育長職	はい。
務代理者	
岡根教育長	最初に、教育長報告を申し上げます。
	1ページをお開きください。
	1の第2回南房総教育事務所管内教育長会議ですが、事務所の総務
	課、管理課、指導室からの今後の取り組み等についての話があり、その
	後各市町教育長から情報交換として、現状の課題等について出されまし
	た。南房総市からは、教員の放課後の時間を確保するため、現状の6時
	間授業を週3日5時間授業として、夏季休業中に体験学習を実施した
	り、夏季休業を短縮する取り組みを検討しているとの報告があり、興味
	深く聞きました。私からは、南房総管内のGIGAスクール構想の今後
	の方向性やスケジュールはどうか。事務所としてどのように把握してい
	るか。ということを指導室に伺いましたが、先進事例を各学校に提示し
	ているという回答でした。
	次に2の東京ガス袖ケ浦LNG基地視察ですが、新しく建設する給食
	調理場に都市ガスを活用することから、当社の施設見学の招待があり、
	市長や建設経済部長らとともに視察しました。この施設は、国内最大の
	LNG基地ということで、当日も巨大なタンカーが到着するところを見

ました。また、マイナス 160 度のLNGの実験を見学したり、当社のカ

ーボンニュートラルに対する取り組みについても話を伺いました。

次に3の令和3年度富津市戦没者追悼式ですが、今年もご遺族の方々をお迎えして、短い時間でしたが、富津公民館で開催しました。ご遺族の方の高齢化も進んでおり、戦後76年の時の流れを感じるとともに、平和の大切さを改めて感じました。

4の富津市市制施行 50 周年記念式典は 11 月 14 日に富津公民館のホールで開催され、熊谷知事、浜田衆議院議員、吉本県議会議員、君津 3 市市長らをお迎えし、盛大に開催されました。また、市政に貢献された方々の表彰も行われました。

その後、5 にあるように熊谷知事による視察が行われ、富津公園や千種新田バイパス、富津地区の突風被害などを視察した後、意見交換会が301会議室で行われました。知事は県内を訪問し、課題や要望を伺い県政に生かしたいということで視察をされているとのことでした。

最後に、6の小学校通学路安全・安心の確保に向けた協定式ですが、 後ほど保坂所長から報告があります。11月15日に富津警察署の主催で 開催され、八街市の交通事故を受け、市内の運送業等に携わる方との協 定書の署名が行われました。危険箇所をマップに落とし、互いに関係者 が留意し児童の交通事故防止に努めることに深く感謝した次第です。

以上で教育長報告を終わります。

御質問・御意見はございますか。

無いようですので、次に、各課報告をお願いします。

始めに教育センター、お願いします。

はい。教育センターから、御報告いたします。

11月4日、指導補助教員研修会は新型コロナウイルス感染対策のため、中止いたしました。

11月5日、コンピュータ主任会議を開催しました。内容は、講師を迎えてタブレット端末のソフトウェアの効果的な活用法や、各学校での活用状況の情報交換を行いました。

11月10日、生徒指導担当者会議を開催しました。講師を迎えて「SNSやゲームにおけるトラブルとその対策について」のテーマのもと、講演をしていだきました。その後、SNSに関係する生徒指導について情報交換を行い、今後の指導に活かせるようにしました。

保坂所長

11月11日、大佐和中学校にて、県教育委員会が主催で「がん教育授業の実践研修会」を行いました。これは、今年度県内小中学校で、大佐和中1校のみの開催です。3年生を対象に、講師に亀田総合病院のがん看護専門看護師をお迎えして、保健体育科教員2名と一緒に授業を行いました。授業では、講師の先生が専門的な立場から詳しく説明してくださり、生徒から、自分の生活に結びつけて考えて、「学んだことを今後の生活に活かします。」という感想が出されました。

教育センターの報告は、以上でございます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

続いて生涯学習課、お願いします。

樋口課長

はい。生涯学習課から報告いたします。

10月31日に予定していました君津地区スポーツレクリエーション祭は中止となりました。

生涯学習課の報告は、以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

最後に公民館、お願いします。

平野館長

はい。公民館から報告いたします。

11 月7日、令和4年富津市成人式第4回実行委員会を実施いたしました。1月9日の成人式に向けてリハーサルを実施いたしました。

公民館の報告は、以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

各課報告の中で御質問・御意見はございますか。

はい。嶋野委員。

嶋野委員

はい。公民館の報告の中で、令和4年富津市成人式ですがコロナ禍で様々な感染対策を講じて開催する方向で実行委員会も進めていると思いますが、第4回実行委員会が開かれた11月7日頃には、全国的にコロナ感染者もかなり減少された中での会議だったと思います。

第6波の懸念があるにせよ実行委員の中には、コロナ禍以前のように 多くの来賓を招き開催したいとか、第3回目までの委員会の頃の考えと 気持ちの変化がなかったかお聞かせください。

岡根教育長

はい。平野館長どうでしょうか。

平野館長

はい。令和4年成人式ですが市長と協議いたしまして、来賓について

ですが来賓を御招待しない方向で縮小して実施する予定です。来賓については、衆議院議員の浜田靖一議員、県議会議員の吉本議員、富津市議会議長の渡辺議員、その外恩師の先生のみです。

実行委員から親を優先したいという声がありますので、1名だけ限定して実施したいと思います。また、新成人は席を1つ置きで実施する予定で進めています。教育委員の皆様にも例年御出席いただいていますが、今年度はお控え願いたいと思います。後ほど文書をお渡しします。御理解いただきたいと思います。

岡根教育長

状況を見たときに、どの規模で実施するか判断を迷うような状況です。施設的には1つ置きで実施するのが妥当だろうと実行委員、執行部と共通理解を図ったころです。ただ、実行委員から親御さんには出席してもらいたいとの要望ですので、その場合どのようになるのかと考えると、このように判断をされたと思います。

ほかにございますか。坂部委員。

坂部委員

はい。成人式ですが昨年度は中止でしたよね。遅れながらでも成人式を実施したところもあったようですが、去年の成人式の方々どんな気持ちだったのか、中止でほかに何も実施しなくて、実行委員会も解散されたのですか。

平野館長

はい。クリスマスくらいまではリハーサルを一生懸命やっていましたが、直前で近隣4市の市長協議の結果中止となりました。残念でしたが足並みを揃えて中止にしました。

坂部委員

はい。分かりました。

岡根教育長

特別に催しをする場合は、各中学校単位で検討してくださいとお願いしました。

ほかにございますか。池田教育長職務代理者。

池田教育長職

務代理者

はい。教育センターの報告の中のコンピュータ主任会議で、タブレットの活用した授業展開の進捗状況の情報交換があったと報告がありましたが、今現在のタブレットの活用状況はどういう段階でしょうか。

保坂所長

はい。多くの学校で活用はしていますが、やはり学校間の差、先生方の差がみられることが浮き彫りになりました。情報交換の中で、活用が苦手という先生に対しての支援について、情報交換をしていきたいと思います。

池田教育長職

務代理者

全体の授業の割合で、どのくらいタブレットを活用されていますか。

保坂所長

はい。これも学校間で、また使い方の差もあります。数値では情報収集していません。こういう授業で使用しています、ドリル学習だけではなくソフトを使って話し合い活動をもっと有効にしている等の情報交換をしました。

池田教育長職

はい。ありがとうございます。

務代理者

岡根教育長

まだ、正確にタブレットの使用する回数等を、調査をしていません。 タブレットを有効に使える先生とそうでない先生がいらっしゃいま すので、基礎編・応用編とレベルに応じた研修会も実施しています。

レベルがどのくらいか、データ的なものはありませんので、いずれデータ等をしっかり取っていきたいと思います。

ほかにございますか。藤平委員。

藤平委員

はい。がん教育の授業研究会を、大佐和中学校で実施したとのことですが、こういう取り組みは大事です。富津市内中学校数が多いわけではないのですが、今年度は大佐和中学校のみですか。全学校が実施の方向で取り組まれますか。

岡根教育長

はい。お願いします。

保坂所長

はい。がん教育は、中学校の保健体育に新しく入ってきた内容です。 10月に富津中学校は行いました。天羽中学校も今年度、実施する予定で すので、全学校が取り組みます。

岡根教育長

専門家を入れての教育を実施します。

ほかにございますか。

無いようですので、次に付議議案に入りますが、議案第1号は、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。

非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。

全員賛成ですので、議案第1号の審議は非公開で行うことに決まりました。

なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席する職員の指定はありません。議案第1号令和3年度富津市一般会計予算12月補正予算(第8号)案のうち教育に関する事務に係る部分について、説明をお願いします。

小野田課長

【説明】

岡根教育長

ありがとうございました。

議案第1号について、御質問・御意見等はございますか。

無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。

挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。

ここで非公開を解きます。

次に、議案第2号令和4年度富津市立小学校及び中学校の学年始め休 業日を定めることについて、説明をお願いします。

須藤参事

はい。議案第2号について、御説明いたします。

10ページを御覧ください。

本議案は、令和4年度1学期の始業式まで、準備期間が3日しかなく、 非常に短いため、新年度の準備期間を確保するため、11ページのとおり、 学年始め休業を定めようとするものです。

御審議のほど、よろしくお願いします。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

議案第2号について、御質問・御意見等はございますか。

規則で休業日は定められていますが、間に土曜日と日曜日が入り準備期間がない関係で、教育委員会の承認を得て、多少の柔軟性を持って変更が可能です。

ほかにございますか。

無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。

挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。

次に、報告事項に入ります。報告第1号小学校通学路における安全・ 安心の確保に向けた連携に関する協定について、説明をお願いします。

保坂所長

はい。報告第1号について、御説明いたします。

報告第1号につきまして、13ページの資料は事前配布資料の案として

お示しさせていただきました。先日、11月15日に締結式が行われましたので、正式な資料は別冊資料になりますので、こちらを御覧ください。

11月15日、11時から富津警察署にて、「小学校通学路における安心・安全の確保に向けた連携に関する協定」の締結式が行われました。

本年6月八街市内で発生した小学校児童が被害者となる悲惨な事故を受け、各種通学路対策を講じているところ、富津警察署が対策の一環として富津市教育委員会と連携し、小学校周辺の交通安全を確保する上で特に注意すべき場所を図示した市内全ての小学校の「小学校周辺交通危険箇所マップ」を作成しました。

今後、富津警察署・富津市教育委員会・交通安全協会などの11の関係機関がこのマップを活用して小学校周辺における交通危険箇所の情報を共有し、連携して各種交通安全対策を推進することにより、小学校通学路における安全・安心を確保するものです。

以上、御報告させていただきます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

報告第1号について、御質問はございますか。

はい。藤平委員。

藤平委員

はい。「小学校周辺交通危険箇所マップ」は、市民に対して情報提供されますか。

岡根教育長

はい。お願いします。

保坂所長

はい。富津市のホームページに掲載させていただいています。また、 区長回覧でも周知させていただきます。

藤平委員

はい。分かりました。

岡根教育長

池田教育長職務代理者、いかがでしょうか。

池田教育長職 務代理者

はい。私は、富津地区安全運転管理者協議会として出席させていただきました。法人等で自動車を5台又は11人乗り自動車を1台以上所有している場合は安全運転管理者を選任し、法定講習を受けて日常的に組織の中での交通指導を行うと道路交通法で定められています。安全運転管理者によって組織されているのが、安全運転管理者協議会です。八街市の交通事故は悲惨な事故でした。危険箇所でしたが、我々としては、その前の段階で飲酒運転はもってのほかです。事故を起こさせないために安全運転管理者協議会として、飲酒運転撲滅、日常的な交通安全指導の

徹底をしたい。そのため今回、富津市内の危険箇所の情報を共有化して、 市内160社の事業所に情報提供させていただき、安全意識を更に高めて もらおうと思っています。

岡根教育長

はい。ありがとうございます。

基本的にハード面は毎年毎年、危険箇所をあげていただき、道路管理者等と改善を図っていただいていますが、それでもできない部分がありますので、ソフト面として皆さんと情報共有していただくために協定を結びました。藤平委員が仰ったように地区の方にも、自分の学区の危険箇所等の情報提供してもらえれば、気を付けてもらえると考えています。記者からの質問がありましたが、学校での交通安全指導を徹底したいと申し添えました。

ほかにございますか。

無いようですので、次に、報告第2号専決事項の報告について(後援申請)、説明をお願します。

小野田課長

はい。報告第2号について、御説明いたします。

14ページを御覧ください。

富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、別紙のと おり後援申請に対しまして、専決により承認しましたので、同条第2項 の規定により報告するものです。

15ページを御覧ください。申請内容につきましては、記載のとおり、 卓球サークル「あすなろ」から後援申請があり、9月29日に承認しまし た。この件は、前回の会議での報告漏れとなっていますので申し訳ござ いませんが報告させていただきます。

以上でございます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

報告第2号について、御質問はございますか。

無いようですので、次に報告第3号富津市公民館の在り方(案)について、説明をお願します。

平野館長

はい。報告第3号について、御説明いたします。

16ページを御覧ください。「富津市公民館のあり方(案)」について、 公民館運営審議会及び社会教育委員会議にて、検討し再配置方針を定め ましたので御報告いたします。 別冊を御覧ください。それでは、まず、最初にこの「富津市公民館のあり方」策定に至った経緯について説明いたします。

高度成長期に建設された公共施設等の老朽化の対応として、平成25年に国からの「インフラ長寿命化基本計画」の策定を受け、地方公共団体は公共施設の維持管理・更新等を着実に推進するための「行動計画」の策定を求められました。それを受け富津市では、平成28年に「富津市公共施設等総合管理計画」を策定し、策定後は公共施設やインフラごとに再配置を行い、個別計画を策定することとしていましたが市は、公共施設全体の状況を見たうえで、全庁的に検討を行う必要性があることから、令和2年に「富津市公共施設再配置推進計画」を策定したなかで、公民館・市民会館の施設については、社会教育の在り方と合わせ検討していく必要性があると明記されています。

公民館には、公民館の諮問機関であります、公民館運営審議会がございますので、令和2年度中に、公民館運営審議会の中で委員の皆さまからの意見をいただきながら議論し「富津市公民館のあり方」についてまとめさせていただきました。

この「富津市公民館のあり方」につきましては、公民館としての方針を示すものでありますので、施設の整備や建替えなどの計画については、別途に個別に今後計画を行ってまいりたいと考えておりますので御理解をお願いします。

それでは中身について、簡単に説明させていただいます。

1ページを御覧ください。公民館のあり方検討経緯ですが、ここは今お話しいたしました「富津市公民館のあり方」の策定にいたる概要となります。(1)事業仕分け、平成27度と平成28年度に市民判定人などにより事業仕分けが行われ、公民館の統合や経費の部分など厳しい意見をいただきました。(2)富津市人口ビジョン、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2040年の富津市の人口は約3万人まで減少すると示されています。(3)富津市経営改革プラン、こちらのプランは平成27年度に策定され、人員、施設、経費の削減により持続可能な行政運営を目指すプランとなり、市の財政の進捗状況を5年間管理してまいりました。(4)富津市公共施設等総合管理計画、こちらは公共施設の維持管理・更新を着実に進めるための「行動計画」を国から求められ、平成28

年度に策定された計画となります。市が保有する公共施設やインフラ整備など基本的な方向性を明らかにし、この後の富津市公共施設再配置推進計画へと移行した前段の計画となります。(5) 富津市公共施設再配置推進計画、こちらも先ほど、説明しましたが令和2年度に策定されております。市全体の公共施設の検討を行うための計画であり、この計画が現在の富津市全体の公共施設再配置の基本方針として示されている計画となります。

続きまして4ページからは公民館の現状になります。(1)公民館の概要、地域における活動の場として公民館を紹介しております。(2)公民館の利用状況、過去10年の利用件数、常住人口を掲載しております。

(3)公民館の施設概要、4ページから5ページを御覧ください。公民館の中には、展示室や図書室、会議室などを備えホールの座席数や下の表は各館の部屋ごとの利用率が書かれております。(4)市民アンケートからみた公民館、5ページ下段から6ページになります。こちらは平成元年6月に実施しました、公共施設再配置に関するアンケート調査結果を参考に市民からの意見を読み取ったものになります。

続きまして、7ページを御覧ください。3 公民館の課題 (1)共通の課題、平成27年11月に実施した「富津市の公共施設に関するアンケート」の中から、市民の声などをまとめております、その中で施設機能の充実を求めている声が伺えます。(2)から(6)は施設ごとの課題を個別に採り上げております。

続きまして、9ページを御覧ください。4 公民館のあり方、中央に公民館のあり方と太字で書かれている部分を御覧ください。この部分がまとめになります。太字の部分を読ませていただくと・3地区に1館配置を継続する。・耐用年数が到来するまでの間は現状の建物を維持する。・大規模改修または改築時には機能の複合化、面積を縮小する。・ホールは1か所に集約し、他2館は多機能集会室対応とする。・峰上地区公民館は廃止する。・埋立記念館は当面建物を維持する。これらが最終的な方針となりました。

最後に28ページは、会議等実施した策定の経過となっています。

足早やでありますが「富津市公民館のあり方(案)」の報告事項は以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

報告第3号について、御質問はございますか。

はい。嶋野委員。

嶋野委員

はい。公民館の在り方、必要性、再配置の方針について令和元年6月 実施の市民アンケート調査で公共施設を再配置して数や規模を減らすべきという回答が8割という結果ですので、9ページの集約した今後の公民館の在り方、これで良いのではないかと思います。

施設カルテのコストデータを見て各公民館・市民会館の収支関係を初めて知りましたがこんなに経費が掛かっていたのにびっくりしました。せっかく維持している施設だから、もっと利用者を増やしていかなくてはいけない。それには公民館で学習の資料の提供や相談ができることが公民館の利用価値、利便性を多くの市民に知っていただき、小学生・中学生の校外学習での活用を促し、広報ふっつ等で数多く宣伝、周知していく必要があると思います。

1つお聞きしたいのが、各公民館の収支は近隣他市も同じ状況ですか。他市と比較してどうなのか。教えてください。

岡根教育長

はい。他市と比較してどうでしょうか。

平野館長

はい。他市との比較のデータはありませんが、経常的経費なものについては掛かっていくと思います。

岡根教育長

ほかにございますか。

池田教育長職務代理者。

池田教育長職

務代理者

はい。9ページ中段の「公民館のあり方」の3番目、大規模改修また は改築時には機能の複合化、面積縮小するとありますが、機能の複合化 とはどういう意味でしょうか。御説明いただきたいと思います。

岡根教育長

はい。お願いします。

平野館長

機能の複合化というのは、複合施設ということで、防災の避難所としての機能を加味して複合化と記載しています。

岡根教育長

はい。避難所としてです。

池田教育長職

いろいろな機能を持たせてということではないでしょうか。

務代理者

平野館長

はい。それも含めてです。

岡根教育長

ほかにございますか。

藤平委員。

藤平委員

はい。峰上公民館は老朽化で廃止となる方向ですが、公民館は地域コミュニティの核だと思います。過疎化がどんどん進み、地域のお年寄りが集う場、百歳体操とか、若者が学ぶ場でもありますが、往々にして日常の時間に公民館に行って何かができる年代は、限られてくると思います。廃止の方向ですと、各地区に集会所がありますが、そこに集って体操をしたりしてコミュニティの場になっていますが、そういう集会所と社会教育としての公民館の役割を区別していくのは、効率的、機能的ではないでしょうか。いかがでしょうか。

岡根教育長

はい。どうでしょうか。

平野館長

はい。全部一緒にするのは難しいと思います。今後、連携して考えて いきたいと思います。

岡根教育長

はい。平野部長。

平野部長

はい。公民館は位置バランスとして、カテゴリーで集落1つとしての考えもあります。本市は、在り方でも検討されましたが、公民館は旧町体制で必要ですが、嶋野委員からありましたが、経費的な面もあります。地域の利便性を図り使い勝手が良い。防災機能、100歳体操は峰上公民館で実施していましたが、公民館でしかできないわけではありません。説明会でも御指摘がありましたが、地域の学校や施設を利活用して考えながら、施設の適正化を含めて図っていきたい。

複合的な話は、健康診断、防災教室、100歳体操などの高齢者の体力 活動等を含めてできるよう、関係機関と連携していきたいと思います。 以上でございます。

岡根教育長

よろしいでしょうか。

藤平委員

はい。

岡根教育長

ほかにございますか。

坂部委員。

坂部委員

はい。峰上地区公民館が廃止になって、地区の方々には全く影響はないのですか。

岡根教育長

はい。いかがでしょうか。

平野部長

はい。地区の説明会のあったとき、峰上出張所が老朽化していて、廃 止の方向になるという認識はあります。それがなくなったことで、百歳 体操を実施する場がない、地区の役員の集会所がなくなるという御不満、御意見はありましたが、教育委員会としてはできることは、環小学校の校舎、体育館を利用することで受け皿として、学校長と区長と調整をして可能でありますので、峰上公民館の代替としては、クリアできています。

以上でございます。

岡根教育長

なかなか公民館の在り方は、時代とともに、ずいぶんニーズも変わってきていて、かつてのような青年学級、女性学級はほとんどやっていません。基本的にサークル活動、学習会を実施していますので機能はしていますが、各地区にあればよいのですが過疎化が進んで人数が少なくて実施できない。

かつての3町の1つ1つに大きなものを建てたものが残っている。コミュニティセンターや老人憩いの家は別の趣旨で造られていると思いますので 集会所の意味も公民館にあるだろうと、無くなった場合は代替も必要であると学校などを含めて活用をしていただく。施設も老朽化しているので、建て替えもかなりの経費が掛かるということで峰上公民館については、御理解いただきたい(案)となっています。

社会教育と公民館のあり方については、社会教育委員会議で論議していただいて、こういうあり方が望ましい部分のソフト面をだしていただき、施設の面では、3つを1つにする。

今後、公共施設再配置推進計画では、令和3年度までにあり方を確認して、これから先は耐用年数、修繕状況をどうするのか踏まえて、個別計画案を出しながら市民の皆様にスケジュール感を御理解していくようになります。

よろしいでしょうか。

今後の公民館のあり方の方針決定ですが、28ページにありますように、12月の定例会で9ページの公民館のあり方の付帯事項、追加があれば修正して方針として決定していきたいと思います。御意見があれば出していただきたいと思います。

その他、執行部から何かありますか。

須藤参事。

須藤参事

はい。私の方から9月16日に発生した天羽中学校の火災について報告

いたします。

10月22日に上がってきた消防署からの報告をもとに、県教育委員会に事故報告を提出したところ、昨日11月17日に、県教育委員会から「市教育委員会において厳重注意をするように」と依頼がありました。

当該校の校長、教諭を、昨日午後4時30分に市役所に呼び次の3点について口頭で厳重注意を行いました。①実験を行う際は、使用する薬品の特性や処理方法についての研修を確実に行うこと。②薬品の処理において、必要な処理用具を完備すること。③危険な薬品を使用した実験を行った場合は、薬品処理の方法を管理職に報告すること。

以上3点について、口頭による厳重注意をしましたので御報告いたします。

岡根教育長

はい。委員の皆様から何かございますか。

無いようですので、教育総務課、お願いします。

小野田課長

はい。別紙報道発表資料を御覧ください。株式会社新昭和様から富津 市へ、教育振興(環境学習)及び災害対策(非常電源)を目的とした「太 陽光発電設備」の寄附の申し出がありました。

本日午後2時から新昭和の松田社長ほか、2名の方と市側から市長、 副市長、教育長が出席し、寄附贈呈式を行いますので、お知らせいたし ます。

寄附の趣旨は、新昭和様が進める地域貢献として公共施設や小中学校施設に太陽光発電システムの無償設置を行い、子供たちへの環境学習及び災害時における非常電源として、(4)の寄附物件に記載のとおり、1校あたり20kWの太陽光発電設備、設置工事費等を含む約4,000万円相当の寄贈を受けるものです。今年度は、本市のほか、木更津、君津、袖ケ浦、鴨川市、鋸南町、南房総、館山、市原市へそれぞれ学校設置数に応じ、1校から3校分、計19校分を寄附される予定です。

なお、本市の2校については、富津中学校及び天羽中学校に設置の予 定で場所等を調整しているところであります。

次回の教育委員会会議の日程でございますが、12月23日、木曜日、10時から、市役所4階、401会議室にて開催を予定しておりますので、よろしくお願いします。

以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。

以上で教育委員会定例会は、終了させていただきます。

引き続き、11時から富津市総合教育会議を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。